

くらし。ここから 京都再生

2月4日 京都再生

弁護士・無所属市民派

福山 和人

ふくやま
かずひと

が政策を発表

福山和人オフィシャルサイト
ご覧ください



市民とともに京都をリニューアル。福山和人さんと思いを共有する市民との共同組織「つなぐ京都2024」結成(10月31日)

市民が豊かに安心して
生活できてこそ、
京都市は発展します。
長引く経済の落ち込みや
物価高で
くらしやなりわいが
追い詰められる今
京都市がやるべきことは、
市民を応援すること。
必要なのは、
市長のやる気です。



KYOTO²⁰²⁴
声にしよう、つなげよう

発行/つなぐ京都2024 1675号
〒600-8262 京都市下京区八百屋町2番地、3番地
TEL : 075-708-2155・080-9703-1388 FAX : 075-708-2420

つなぐ京都2024は、上記の見解を
発表しましたので紹介します。

福山和人は ①京都市の「行財政改革」の見直し ②すぐやるパッケージ (第1次) まずこれをやります

詳しくは
こちら



緊急政策①

京都市の 「行財政改革」の 見直し

「行財政改革」という名で福祉カットを強行した今の市政。市民の暮らしを一層追い詰めました。この「行財政改革」を福山和人は、**市民目線でゼロベースの見直しを断行します。**

例えば

民間保育園への補助カットの撤回 **9億円**
学童保育料値上げの見直し **1.6億円**
敬老乗車証値上げの見直し **28億円**
合計 **38.6億円**

緊急政策②

「すぐやる パッケージ」

- ①子どもの医療費の高校卒業まで無償化(年**7.9億円**)
- ②給食センターでなく学校調理方式の全員制中学校給食の実施工事をすすめつつ、まずは小・中学校の給食費を半額無償化。(年**47.48億円**)
- ③第2子以降の保育料無償化(年**13.1億円**)
ひとり親家庭の0~2歳児の保育料は一人目から無償化(年**2700万円**)
- ④18歳まで国保料の均等割無償化(年**3.26億円**)
- ⑤返済不要の京都市版給付型奨学金創設(**1.7億円**)

合計 約**73.7億円**(給食施設の工事費除く)

「行財政改革」の見直しの38.6億円と合わせ約110億円余り。市の年間予算9300億円(R5)の約**1%余の使い方を変えるだけで、実現可能です!**



ご意見・ご要望をお寄せください。みなさんと一緒につくりあげる政策です。